

# 平成 28 年度 第 16 回通常総会決議報告



## <理事長挨拶>

「平成 28 年度第 16 回通常総会」を去る、平成 28 年 5 月 11 日(水)午後 3 時より、当組合、大教室にて開催致しました。

平成 27 年度の事業報告及び決算報告が行われ、慎重なる審議により、無事にすべての議案が承認されました。これにより、平成 27 年度の事業が締められ、平成 28 年度のよき始まりとなりました事をこの場をお借りしてご報告致します。

今年度の総会中には、議案内容についてはもとより、その他現状発生している様々な事案についても積極的な発言がありました。また、新規加入組合員の参加もあり、積極的な意見交換により、さらに活気のある総会となりました。

多くの組合員の皆様におかれましては、大変ご多用のところご出席いただき、厚く御礼申し上げます。



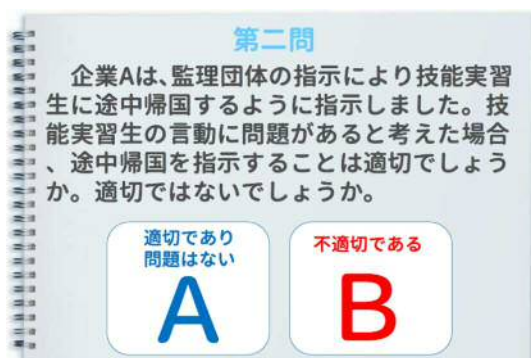
## <総会の様子>

### — 決議事項 —

- 第 1 号議案 平成27年度事業報告書及び決算関係書類承認の件
- 第 2 号議案 平成28年度事業計画案及び収支予算案承認の件
- 第 3 号議案 平成28年度経費の賦課並びに徴収方法決定の件
- 第 4 号議案 平成28年度役員報酬限度額決定の件
- 第 5 号議案 議決案件字句一部修正の件
- 第 6 号議案 その他(報告事項)  
行方不明(失踪者)未然防止に向けた具体的対応策について

## 「顧問弁護士による労働問題講習会」～盛会に終わる

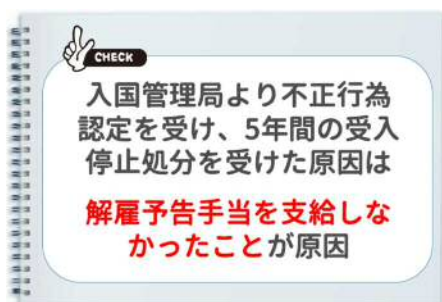
総会終了後、当組合顧問弁護士である「あお葉法律事務所 伊藤絢子弁護士」による「労働問題についての講習会」が開催されました。今年是他監理団体・他受入企業において近年実際に起きた労働問題の事例を取り上げ、参加者の労働問題に対する認識をクイズ形式で確認するという新たな形の講習会となりました。



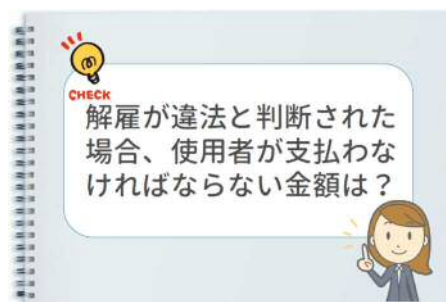
＜実際に使用した問題＞



今回取り上げた実際の事例では、実習生から「賃金未払い・不当解雇請求」や入国管理局からの「不正行為認定を受ける」という結果が起きました。それがなぜ起きたのか、細かく段階を踏みながら時系列に沿った各時点での受け入れ企業と監理団体の考え方、行動をクイズ形式で確認しました。参加者には、「A」「B」「C」のカードを配布し、選択肢を一つ選んで上げるという方法で行いましたが、問題によって、答えが全員一致のものもあれば、大きく分かれるものもあり、認識のズレが明らかになりました。その後の伊藤弁護士による解説で重要なポイントを参加者全員で確認することができ、近年難しくなっている労働問題についての対応を再確認する機会になったのではないのでしょうか。「自分の会社の実習生がこうやってきたらどうしよう？」と現実に起こることを想定し、対応を考えるという講習会となりました。



＜伊藤弁護士による解説①＞



＜伊藤弁護士による解説②＞

その後、各組合員が現状抱えている問題についての質問コーナーを設け、新規加入の組合員からの質問や、その他同じ組合員の実際に起きている問題に関する質問を受けました。時間の少ない中、伊藤弁護士による的確で親身な解説により、全員が真剣に現状の問題について考える、内容の詰まった濃厚な時間となりました。